ENCOUNTER AT THE MOMENT

建築学科　３年　中西翔子

Concept

まち→
さまざまな人がいるところ

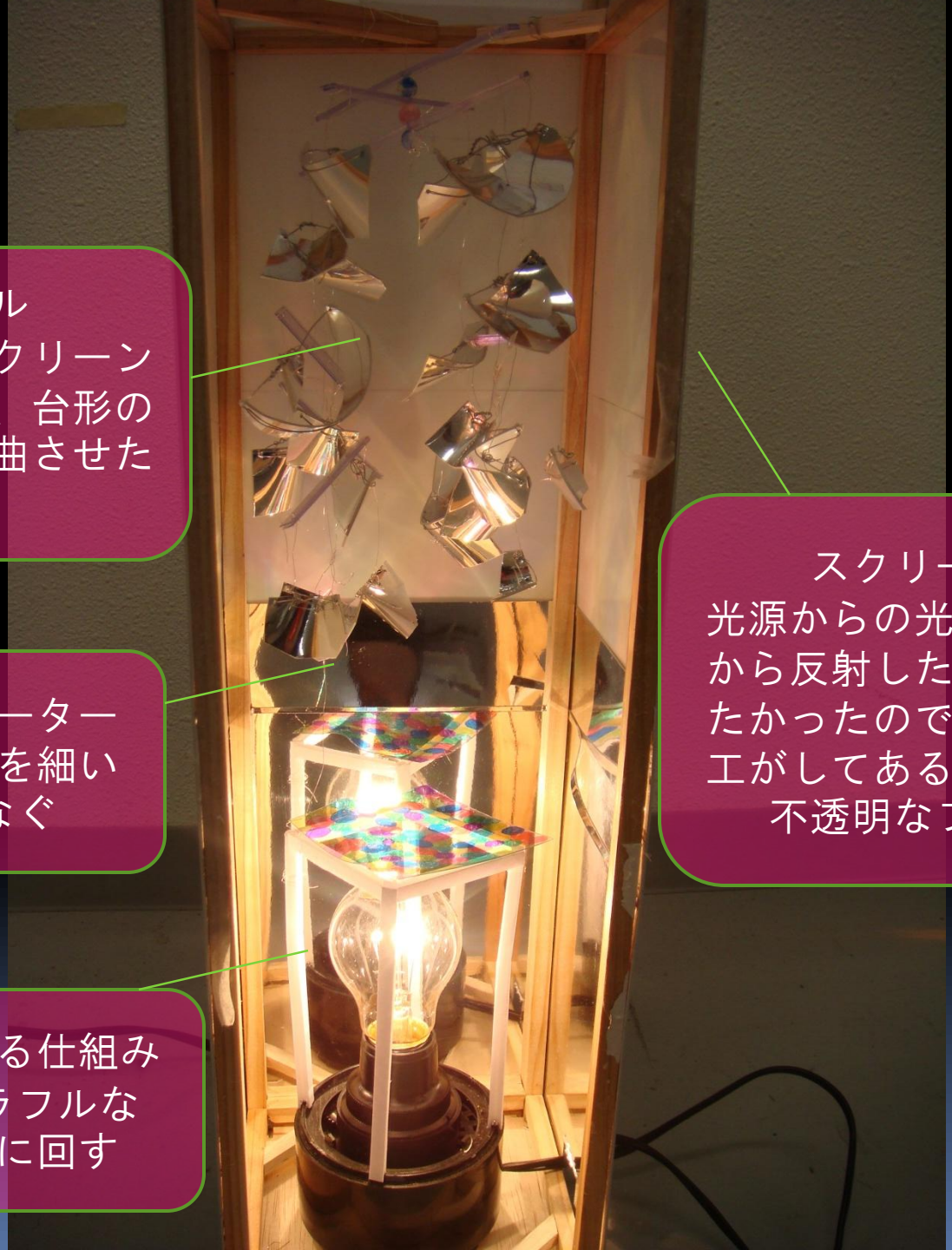
まちあかり

さまざまな人との出会い
人それぞれがカラーを持つ。
出会いが光にもなり、陰にもなる。
相手のカラーに触れ、自分のカラーも広がる。

それらを一つの箱に
閉じ込めて表現

Work

Device



鏡のモビール
光源からの光をスクリーンに反射させるため、台形のミラーシートを湾曲させた

下の回転するモーターと上のモビールを細いテグスでつなぐ

モーターで回転する仕組み
光源とともにカラフルなフィルムを一緒に回す

スクリーン
光源からの光よりも鏡から反射した色を見せたかったので和紙の加工がしてあるプラ板＋不透明なプラ板

remedy

- 鏡と鏡とが反射しあい、光を乱反射させる。
  →万華鏡のような不思議な世界が
  表現できるのではないか
- 動力をモーターではなく、光源からの熱でファンにより回ることができるのでは
- カラーバリエーションを増やし、雰囲気や、気分で色を変える

Suggestion

熊本の街は上通り、下通り、
新市街は明るいアーケードで
一つにつながっている。
それに反し、並木坂、上の裏とおりは
おしゃれな店舗が並んでいるのに、
夜は暗い印象がある。

そこで淡い光、色を発するこの照明を
ぽつぽつと歩道に配置したい。
暗い夜道にゆらゆら揺れる光と色が
人々の目をいやし、安心感を与える。